

第4章 課題解決のための取組

4-1 課題解決のための取組、実施主体

整理した課題を解決する取組と実施スケジュールに従い実現化を進める実施主体を明記する。

| 区分 | 取組 | 実施主体 |
|-----------------|---|---|
| 視点1 広域幹線バス | 1-1【西海岸ルートの改善】 基幹的な公共交通手段である西海岸ルート（修善寺～松崎～下田間）の持続可能な運行を行うため、時間短縮や利便性の向上を図るとともに、乗車が少ない区間（三島～修善寺間等）の効率性の向上や運行ダイヤなどの見直しを行う。 | 東海自動車 |
| | 1-2【地域間路線の運行の見直し】 乗車が極めて少ない時間帯の運行区間、運行ダイヤについて、路線別・時間帯別に見直しを行い、路線バス網の再編を行う。また、利用者の利便性の向上のため、登下校時間に対応したダイヤの調整を行う。 | 東海自動車 |
| | 1-3【順天堂大学付属静岡病院への通院の利便性向上】 西伊豆地域（松崎町、西伊豆町、伊豆市土肥地区）及び沼津市戸田地区から、順天堂大学付属静岡病院への通院について、既存の路線バスの所要時間の短縮など利便性の向上を図る。 | 沼津市、伊豆市 西伊豆町、松崎町 東海自動車 伊豆箱根バス |
| 視点2 その他の路線バス | 2-1【市町自主運行バスなどその他の路線バスの見直し】 乗車が極めて少ない時間帯の運行区間、運行ダイヤについて、路線別・時間帯別に見直しを行い、路線バス網の再編を行う。デマンド型交通、自家所有有償運送など新たな生活交通手段を検討する。また、利用者の利便性の向上のため、登下校時間に対応したダイヤの調整を行う。 | 沼津市、南伊豆町 松崎町、西伊豆町 東海自動車 伊豆箱根バス |
| 視点3 交通空白地域 | 3-1【交通空白地域の解消】 必要な公共交通の維持・確保により、公共交通人口カバー率の低下を防ぐとともに、既設の路線バス網の再編や、デマンド型交通、自家所有有償運送など新たな生活交通手段の導入を検討し、交通空白地域の解消を図る。 | 沼津市、下田市 伊豆市、南伊豆町 松崎町、西伊豆町 |
| 視点4 交通結節点 | 4-1【沼津市戸田地区における交通結節点の改善】 沼津市戸田地区の交通結節点について、乗り継ぎの改善や、わかりやすい運行案内や観光案内の提供など機能の充実を図る。また、地域の拠点である「道の駅くるら戸田」の活用を含めて改善を図る。また、戸田港が終点である沼津市の自主運行バス及びデマンドタクシーについて、あわせて見直しを行う。 | 沼津市 東海自動車 |
| | 4-2【南伊豆町における交通結節点の改善】 下賀茂バス停の交通結節点について、乗り継ぎの改善や、わかりやすい運行案内や観光案内の提供など機能の充実を図る。また、地域の拠点である「道の駅下賀茂温泉湯の花」の活用を含めて改善を図る。 | 南伊豆町 東海自動車 |
| | 4-3【松崎町における交通結節点の改善】 松崎バスターミナルにおいて、乗り継ぎの改善や、わかりやすい運行案内や観光案内の提供など機能の充実を図る。また、バサラ線と池代線の重複区間の解消のため、地域の拠点である「道の駅花の三聖苑」の活用を含めて検討を行う。 | 松崎町 東海自動車 |
| | 4-4【土肥港における交通結節点の改善】 土肥港は西伊豆地域の玄関口の一つであるため、乗り継ぎの改善や、わかりやすい運行案内や観光案内の提供など機能の充実を図る。 | 伊豆市 東海自動車 駿河湾フェリー |
| | 4-5【その他交通結節点の改善】 枝線との接続箇所や学校に近接したバス停など交通結節点について、路線バスの見直しにあわせ、乗り継ぎの改善や、わかりやすい運行案内や観光案内の提供など機能の充実を図る。 | 各市町 各交通事業者 |

| 課題 | 取組（案） | 実施主体 |
|------------------------------|--|----------------------------------|
| 視点 5 観光客の移動 | 5-1 【新たな周遊きっぷの作成】 伊豆半島を訪れる観光客がさらに円滑に周遊ができるよう、複数の交通機関を利用できる新たな周遊きっぷの作成や、観光客の認知度が低い周遊バスや企画切符の情報発信を行う。 また、自動車を利用して地域内を訪れる観光客が公共交通を利用して周遊できるよう、パークアンドライドや周遊キップ・特典などの方策の検討を行う。 | 各市町 県観光協会 市町観光協会 各交通事業者 |
| | 5-2 【地域内を周遊できる公共交通の利活用等】 主要な結節点を発着し、観光地を広域に周遊できるバスの運行を検討するとともに、自主運行バスの利用促進のため、市町自主運行バスと連携した周辺観光ルートの検討を行う。 また、様々な交通手段を活用したモデルコースの検討を行う。 | 各市町 県観光協会 市町観光協会 各交通事業者 |
| | 5-3 【交通結節点における案内の充実】 増加が見込まれる外国人観光客への案内表示や、乗換え場所の分かりやすい案内の充実を図る。 | 各市町 県観光協会 市町観光協会 各交通事業者 |
| | 5-4 【地域内を周遊できる交通手段の検討】 地域内を周遊できる交通手段について、各市町の主要な結節点への機能付加や、その周知方策の検討を行う。 | 各市町 県観光協会 市町観光協会 各交通事業者 |
| | 5-5 【旅行を補助するウェブサイトや観光マップの作成】 観光案内や運行案内を一元的に提供できるシステムやアプリケーションの作成を行う。また、観光情報と運行情報が同時に入手できるマップの作成を行う。 | 各市町 県観光協会 市町観光協会 各交通事業者 |